

パフォーマンス・アプローチ心理学

自然科学から心のアートへ

フレド・ニューマン、ロイス・ホルツマン 著

茂呂雄二 監訳 岸磨貴子・北本遼太・城間祥子・大門貴之・仲嶺真・広瀬拓海 訳

予価 2,400 円 + 税 2022 年 10 月刊行予定

19 世紀の成立以来、隆興しつつも、危機が叫ばれ続けてきた心理学。現在の隆興も、社会と文化の心理学化と心理学の産業化の結果にすぎないと批判するニューマンとホルツマンは、生活の形を変えるためのアートとしての心理学を提案。それは自然科学を模倣し心の内部を測定する科学的心理学を超えて、人々がコミュニティー作りを通して、新しい振る舞い、新しい声、新しい生を紡ぎ出す新しいアプローチ。

日本における言語社会化ハンドブック

クック治子・高田明 編

2022 年 10 月刊行予定

レジリエンスから考える これからのコミュニケーション教育

村田和代 編

2022 年 10 月刊行予定



読書教育の未来

日本読書学会 編
定価 5,000 円 + 税



学びのエクササイズ 子どもの発達とことば

伊藤崇 著
定価 1,600 円 + 税



移住労働者の 日本語習得は進むのか

茨城県大洗町のインドネシア人コミュニティにおける調査から

吹原豊 著
定価 4,800 円 + 税



英語科学論文をどう書くか

新しいスタンダード
保田幸子 著
定価 2,400 円 + 税



ELAN 入門

言語学・行動学からメディア研究まで

細馬宏通・菊地浩平 編
定価 2,400 円 + 税

シリーズ 言語・コミュニケーション研究の地平

外界と対峙する

伝康晴・前川喜久雄・坂井田瑠衣 監修 牧野遼作・砂川千穂・徳永弘子 編 定価 3,200 円 + 税

LC (Language and Communication) 研究会による研究成果をまとめたシリーズ。「外界」とは単に屋外のことを指すわけではない。本巻では「外界」をコミュニケーションに参加していない人々やモノと捉え、文化人類学、ロボット工学、会話分析、語用論などの幅広い分野からのアプローチによる研究を収録。

シリーズ ドイツ語が拓く地平 3

ノモスとしての言語

大宮勘一郎・田中慎 編 定価 4,400 円 + 税

ドイツ語という言語を切り口に、社会、歴史、文化の問題を論じるシリーズ第3巻。第1部「近代ドイツにおける「国語」」では、言語の規範（ノモス）の形成と変容の社会的、物質的条件についてドイツ語を例に歴史的観点から考察する。第2部「現代におけるノモスの揺らぎ」では、現代の言語規範のありかたについて地理的、社会的、文体的な観点から検討する。

ソーシャルのアナグラム予想

その「正しさ」が立証されるまで

山中桂一 著
定価 2,600 円 + 税

ワイド新版 英語学習7つの誤解

大津由紀雄 著
定価 1,600 円 + 税

一人ひとりのことばをつくり出す 国語教育

府川源一郎 著
定価 2,800 円 + 税

国語科における「話し合い」 学習の理論と実践

内田剛 著
定価 7,800 円 + 税

日本語コミュニケーションのための 聴解教材の作成

野田尚史・中尾有岐 編
定価 3,200 円 + 税

執筆：川口一画、黒嶋智美、清水大地、須永将史、砂川千穂、徳永弘子、名塩征史、蓮見絵里、平本毅、牧野遼作

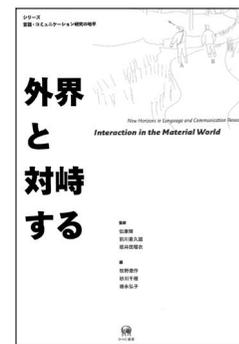
◎目次抜粋

- 02 遠い外界に参与する インタラクションの足場作りと参与構造の調整
- 03 「食事」がつなぐ遠隔地間親子コミュニケーション
- 06 相互行為の中の共視
- 08 即興演奏はいかに教えられるのか
- 09 上演芸術における演者間インタラクションに対する多層的なアプローチ

執筆：井出万秀、遠藤浩介、大宮勘一郎、小川敦、川島隆、清野智昭、杉田優子、高田博行、高橋秀彰、武田利勝、田中慎、宮田真治

◎目次抜粋

- 第1章 「国語」形成の一断面
- 第2章 ドイツ語を「知的」にした官庁語の功罪
- 第5章 ボヘミアの「国語」とは？
- 第6章 書体の「ノモス」
- 第7章 ドイツ語圏の言語政策と実際
- 第9章 EUの多言語政策と欧州の複言語主義
- 第10章 「逸脱」から「使用標準」へ



改訂版 社会言語学

基本からディスコース分析まで

岩田祐子・重光由加・村田泰美 著
定価 2,200 円 + 税

越境者との共存にむけて

村田和代 編
定価 4,200 円 + 税

シリーズ 文化と言語使用 3

場と言語・コミュニケーション

岡智之・井出祥子・大塚正之・櫻井千佳子 編
定価 3,600 円 + 税

モビリティとことばをめぐる挑戦

社会言語学の新たな「移動」

三宅和子・新井保裕 編
定価 3,200 円 + 税

小劇場演劇とは何か

後藤隆基 編
定価 3,600 円 + 税

